

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金													令和08年01月13日		
計画の名称	鯖江市における快適で安全・安心な生活の実現その4（防災・安全）														
計画の期間	令和08年度 ～ 令和12年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	鯖江市														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な生活を実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		6,300	A	6,300	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初	R10末	R12末
1	ストックマネジメント計画に基づき、R12年度末までに改築する3施設について、改築対応率を0%から100%に増加させる。			
	R12年度末までの老朽化施設の改築対応率 改築対応済施設数（施設）／5年間の改築必要施設（3施設）	0%	33%	100%
2	R12年度末までに耐震対策を実施する2施設について、耐震化率を0%から100%に増加させる。			
	R12年度末までの耐震化率 耐震化対応済み施設数（施設）／耐震化対策実施施設数（2施設）	0%	0%	100%
3	下水道による都市浸水対策達成率をR7年度末の66%からR12年度末に69%に増加させる。			
	都市浸水対策を実施すべき区域のうち、概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積割合 都市浸水対策実施済面積（ha）／都市浸水対策を実施すべき区域の面積（872ha）	66%	67%	69%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	☐	連携中枢都市圏を含む	☐	流域水循環計画を含む	☐	地域再生計画を含む	☐

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	終末処 理場	改築	処理場改築（環境衛生セ ンター）	最初沈殿池設備・反応タンク 設備改築他	鯖江市	■	■	■	■	■	4,137		策定済
	A07-002	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	管渠（ 污水）	改築	鯖江処理区污水管渠改築	既設管渠調査・改築	鯖江市	■	■	■	■	■	374		策定済
	A07-003	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	ポンプ 場	改築	雨水ポンプ場改築（水落 雨水ポンプ場他）	ポンプ設備・電気設備改築他	鯖江市			■	■	■	423		策定済
	A07-004	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	終末処 理場	改築	処理場耐震化（環境衛生 センター）	管理棟等耐震化	鯖江市	■	■	■	■	■	806		未策定
	A07-005	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	ポンプ 場	改築	雨水ポンプ場耐震化（水 落雨水ポンプ場他）	ポンプ場耐震化	鯖江市			■	■	■	120		未策定
A07-006	下水道	一般	鯖江市	直接	鯖江市	管渠（ 雨水）	新設	浸水対策（東部工業団地 第一排水区他）	雨水幹線・支線整備	鯖江市	■	■	■	■	■	440		－	
										小計						6,300			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						6,300		